

参院選勝利へ 650万票 比例5議席実現

日本共産党国会議員団 東海ブロックニュース

2022年 5月13日 第7号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokai1@cpjpb.ne.jp

浸水想定地域への病院移転は適切か 清水・桜ヶ丘病院移転問題 たけだ議員が追及 参院決算委

たけだ良介参院議員は4月25日の決算委員会で、独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）が運営する静岡市清水区の桜ヶ丘病院の移転問題を取り上げ、津波浸水想定地域への移転は災害時に市民の命が守れず、救急対応の適地とは言えないと強調しました。

◆ たけだ氏は、現在の桜ヶ丘病院は、耐震不足のため移転は必要だと言われていると指摘。一方で、移転先候補地が二転三転したあけく、津波浸水想定区域の清水駅東口公園に決定したことについて、そのような場所に病院を建設することに問題はないのかと質しました。

後藤茂之厚労相は、「医療機関の事情を踏まえ、総合的に検討されるもの」「防災リスクも検討事項の一つだ」と述べました。
また、たけだ氏は、対策をとっても津波が来れば、がれきでいつ



現地で調査する武田議員

ばいになり、応援の医師・看護師の受け入れ、患者の搬送に支障をきたすと心配されている。また、移転先は、清水の中心部と清水駅をはさんだ海側にあり、救急車が患者を搬送するために大きく回り込まなければならぬとし、2次救急として適地とは言えないと質しました。
厚労省の井原和人医政局長は、「厚労省として適切かどうか判断するのは難しい。総合的に勘案し

はやめるべきだ」と主張しました。また、後藤厚労相が「移転する際は地域住民の合意が得られるよう説明したうえで、地域の合意は必要になるだろう」と答弁したことに対し、たけだ氏は、JCHOが、反対派はどちらかという少数だと思っているのとべていとして、「こうした発言は許されない、住民の声をしっかり聞くべきだ」と強調しました。

弁士 志位和夫 幹部会委員長
たけだ良介 参院議員 比例代表予定候補
すやま初美 愛知選挙区予定候補

日本共産党 | 5/14 sat | 自由と、平和

街頭演説会

START 午後4時

オアシス 21 前
(名古屋市東区東桜 1-11-1)

志位和夫
すやま初美
たけだ良介

ゲストスピーカー決定
石川優実さん

オンライン視聴はこちら
<https://youtu.be/3WYjK0JjInU>

◆たけだ良介参院議員の予定

5月14日(土) 浜岡原発停止11周年メモリアル宣伝
▼10:35 静岡市・杏林堂山崎店(羽鳥)、▼11:25 静岡駅地下コンコース ▼13:00 焼津市・焼津駅南口

5月15日(日) ▼10:00 桑名市後援会つどい パブリックセンター大研修室 ▼13:30 亀山市後援会決起集会 青少年研修センター

◆本村伸子衆院議員の予定

5月14日(土) ▼14:00 磐田市演説会 ワークピア磐田ホール ▼16:00 浜岡原発停止11周年メモリアル宣伝 浜松駅北口

5月15日(日) ▼15:00 日本共産党愛知県弁護士後援会街宣 名古屋市・矢場町交差点

5月16日(月) 東海ブロックいっせい宣伝成功を